

独立行政法人国立病院機構
沖縄病院 広報誌

発行日
平成25年11月5日
第30号
発行所
沖縄県宜野湾市我如古3丁目20-14
編集発行 広報委員会



基本理念 患者さまの立場を尊重し高度で良質の医療を提供します。



守礼門(しゅれいもん): 当院から南西に約6km。那覇市首里にある首里城歓会門の外、首里を東西に貫く大通りである綾門大道の東側に位置する牌楼型の門(楼門)。本来は「上の綾門(ウィーヌアイジョウ)」という。日本城郭という首里城の大手門に値する。柱は4本で二重の屋根を持ち、赤い本瓦を用いている。沖縄のシンボリックな建造物。

運営方針

- ① 政策医療を中心に、質の高い適切な医療サービスの提供
- ② 患者さまの視点に立った、温かく思いやりのある接遇
- ③ 健全な経営基盤の確立
- ④ 安心して療養に専念できる快適な環境
- ⑤ 臨床研究の活性化と臨床教育・研修機能の充実



表紙の植物: ランタナ: 学名: Lantana cv. / クマツツラ科 / 常緑低木。琉球王朝時代末期に導入されたものが野生化し、今は空き地などいろいろな所で見られる。花は様々な色の種類があり、時間の経過によって色を変えることから「七変化」と呼ばれる。小さな花がドーム状に集まり(散形花序)、外側から順に開花して行く。

目次

「物差し」～杓子定規～ 院長 石川清司	2
研修報告	3
・第15回 日本医療マネジメント学会 学術総会に参加して 西1病棟 又吉 直樹	
・認知症高齢者看護エキスパートナース 研修に参加して 北6病棟 桑江 典子	
職場紹介 外来・緩和ケア	4
健康フェスタ	5
私の旅紀行 宮城 真理子	6
コラム・さがり花	7
新戦力紹介	7
外来診療科担当医表	8

ロゴマークの意味



南国沖縄のイメージを表現する為に、原色(はっきりとした色)を基調とし、ベースは沖縄 okinawa の「O(オー)」を表しています。肉太い赤で太陽を表現。中は波をブルーで表し、全体として健康を象徴する人間の笑顔をかたち取っています。



「物差し」～杓子定規～

院長 石川 清司

物事の価値判断を行う上で、基準となる尺度は必要です。科学の世界では、よりの確な「物差し」は有用であり、必要不可欠なものです。一方、社会生活においては「杓子定規」ではなく、弾力性のある「物差し」が求められているものと思われます。

ヒトは、個々人の成長とともに独自の「物差し」を持ち、年輪を重ねる毎にその目盛りも変化していきます。お腹がすき、眠気がさし、不機嫌に泣き叫ぶ赤ん坊の時期を経て、善悪、利害得失等の知恵を得て行動に歯止めがかかり、先人の教えの中から知識を得て感情をコントロール、命には限りがあることを知り謙虚に振る舞う。

患者さんから学び反省することは多々あります。

- ある研修医の問診の場面。「悪寒戦慄はありますか」との問いに、きょとんと目を丸くしたお婆さん。寒気は・・・、熱は・・・、気分は・・・等々、かみ砕いた日常の会話で問いかけることにより、肌でぬくもりを感じる診療になるでしょう。
- 肺門部早期肺がんを切除し、治癒を確信した自慢の患者さん。約1年後に胃がんによる癌性腹膜炎で死亡。局所に目を奪われ、全身を診ない駆け出しの時代の悲劇でした。

• 「今日は調子が悪いので、お薬だけもらって帰ります」との患者さんの言葉に気安く対応。数日後に、自宅にて自殺との家族からの連絡。体を診て、心の読めない主治医と称される人間のむなしさ。

• 「難病」を患う患者さんとその家族の言葉。「先生、私の病気は治らないことを承知しております。話を聴いてくれるだけでも有り難いのです」・・・と。聴く耳をもつことのむつかしさを痛感したひとこま。

• すばらしい認知症。90歳のお婆さんの語る言葉は、ただ一言。「ありがとう」「ありがとう・・・ね」。それだけでした。普段から、感謝の気持ちをつちかっていたと口に出てこない言葉でしょう。認知症も決して悪くはない。

個々人に個々の物差しがあるように、家庭により、地域により異なる習慣があり、国・民族による価値観の相違は極端なものがあり、それぞれに尺度は異なるようです。沖縄の痛みもまた、霞ヶ関の物差しで測るがために、共有できないものかもしれない。

「物差し」が、杓子定規で無くなるためには「思いやり」と「謙虚」な姿勢でコーティングした定規を自分のものとしなければならないのではないかと反省する今日このごろです。

2013年8月、燃える沖縄の夏の木陰で



第15回 日本医療マネジメント学会学術総会に参加して

西1病棟
又吉 直樹

今回、医療マネジメント学会のメインテーマが「とりもどそう あたたかい故郷を ～地域との協働で拓く医療の未来～」と題し岩手県盛岡市で開催されました。

東日本大震災から2年が経過しました。

被災地では復興に向けて少しずつ歩み始めてはいるものの、地域の格差や被災者の健康問題、また看護職の人材不足など復興に向けての中・長期的な支援が必要です。今回、「筋ジス病棟での腰痛に対する取り組み」と題し、発表をさせていただきましたが、地域の看護の質の向上はもちろんの事、医療者として、少しでも被災地に貢献できるように自らの発表が何らかの被災地への支援に繋がる事ができればという気持ちで発表をさせていただきました。内容的には、各施設での取り組みではあるが、それぞれの取り組みが全体で繋がることができれば、支援につながるのではないかと思います。

また、講義を聴いている中で、「チーム医療」というキーワードを何度か耳にし、自らの病院の存続に力を注ぎ、看護の質を向上させ発信していくことが、被災地への支援にも繋がり、なおかつ日本の未来、希望に繋がると感じました。基本的な、看護技術や感染対策等をおろそかにせず、基本となる考え方を統一して、積み重ねていくことがさらに重要になると感じました。

今後、発表した内容をさらに、具体化し、継続できるように取り組んでいきたいと思えます。



認知症高齢者看護エキスパートナース研修に参加して

北6病棟
桑江 典子

今回の研修に参加し、菊池病院で認知症高齢者看護の実際に触れ、実施されている日常的な対処・現場での看護を知ることで理にかなったケアを学習できたと思います。講義で認知症やそれに伴う症状の個別的な成り立ち、またその症状にある生き方(感じ方、行動のあり方)を知り、それを拠り所にして、その心(精神世界のあり方)にそって援助や指導を行い、その人の「良い質の生き方(QOL)」を図ることが、認知症というハンディキャップを持ちながら、“安心、安全、安住、安楽な生き方”の余生を送ることができるのだと学ぶ事ができました。

認知症は様々な症状が出現しますが、ある程度認知症が進行すると全ての患者にみられる中核症状(記憶障害・見当意識障害など)と、患者の性格、生活史や現在の生活・ケア状況などによって出現が左右される周辺症状“BPSD”(幻覚・妄想、抑うつ、

暴言・暴力、徘徊、食行動障害、不眠など)に大別できます。

周辺症状では様々な行動上の異常がみられますが、それにより看護・介護が困難になり、困った症状とみなされ、「問題行動」と呼ばれてしまいます。周辺症状を改善するのは困難ですが、薬剤を投与するだけでなく、患者のこれまでのライフスタイル等を配慮した関わりを行う事で症状をコントロールすることは可能です。

入院しても患者が安心・安全・安楽な治療や療養生活への看護援助ができるよう、病棟でも今回の研修の勉強会を行い、学びを活かしていきたいと思えます。

今回、研修に参加させていただき、他施設の看護師との交流もできて楽しく研修を受けることができました。このような学習の機会を与えていただき感謝致します。

職場紹介 01

外来

当院の診療科は呼吸器内科・外科、神経内科、消化器内科・外科、緩和ケア、整形外科、放射線科外来に加えて、今年度新たに糖尿病外来が新設されました。

専門外来として肺ドック、アスベスト、ピロリ菌検査、乳がん検診、禁煙外来等あります。乳腺外来では4月から毎週月曜日は女性医師の診察となりました。優しく親しみやすく患者様に好評です。またフットケア外来では、糖尿病療養指導士によるフットケアの実施により早期の治癒及び患者のセルフケア能力の向上を図っています。看護の専門性を高め、外来職員全員でフットケア実施ができるよう常に勉強会等を企画し知識・技術の向上に努めています。フットケアで患者様がリラックスしてケアが受けられるように環境を整えました。病棟で爪病变など、ケアで困惑している患者様などいましたら一度外来にご相談ください。

平成24年度より沖縄県難病医療拠点病院に指定され、難病医療専門員が配置され外来と兼任しています。筋ジストロフィー・神経難病の専門医療機関であり、在宅患者も多く通院しているため、安心・安楽な療養生活の支援を目指し、病院と在宅および地域と円滑な連携を図られるよう取り組んでいます。ALS患者の治験治療患者は6名で、そのうち3名に訪問治験を実施しており、安全、安楽に継続した治験が実施できるよう努めています。

今年度、看護研究では禁煙外来での看護師の関わり

を見直し、環境を整え患者様の個別性に応じたカウンセリングを行い禁煙成功率向上に取り組みました。また「タバコの秘密」をテーマに講師として出張講座に参加し、禁煙外来のPR活動も行いました。



アメニティーの面では、診察までの待ち時間を楽しんでいただくため中庭に花を植えました。毎週水曜日には外来スタッフ全員で草木の剪定や草むしり等環境整備に取り組んでいます。また患者様の憩いのスペースを造りました。食事や栄養指導、時には教育ビデオ鑑賞など多目的に活用ができるような少し「ほっと」、できるスペースです。病棟の患者様も散歩中の休憩などご自由にお使い下さい。壁には40型テレビや、明るいブラインドの設置をいただき以前より明るい環境のなかで外来一同頑張っていきたいと思っております。どうぞ今後ともよろしくお願いたします。



外来師長 井上 由香

職場紹介 02

緩和 ケア

あたたかく あなたらしさを 支えます

2006年6月1日に緩和ケア病棟を開設し7年が経ちました。これまで、年老了いた親を遺して旅立たれた方、幼い子供を遺して旅立たれた方、愛する妻・夫を遺して旅立たれた方、又、一人で静かに終焉を迎えられた方等、さまざまな最期の瞬間に立ち合わせていただきました。

緩和ケア病棟の目標は、治ることが難しい悪性腫瘍(がん)などの患者家族の抱える心や身体の痛み、苦しみをできる限り和らげることを目指す病棟です。患者が誰にも遠慮することなく療養できるよう支えています。

最も大切にしていることは患者家族の意思を守り尊ぶ事で、医師・緩和ケア認定看護師・看護師・心理療法士・薬剤師・栄養士・NSW等それぞれが各自の役割を十分発揮して、患者家族が望んでいる時間が過ぎるよう心がけています。

病棟スタッフは、緩和医療医師として毎日きめ細かく患者家族のお話に耳を傾ける美人医師の大湾先生と、その大湾先生をサポートしている優しい笑顔の福田先生がいらっしゃいます。そして“ユーモアの精神が大切”と日本女子サッカーの佐々木監督の言葉を信じ、身をもってFish理論(おやじギャグ)を展開している師長を中心に、歌好き・踊り好き・笑い上手・方言上手・汗っかき・メタボレディの看護師14名と、女性よりも女性らしい優しい心配りのできる男性看護師2名がいます。みんなな笑顔絶やさずバーンアウトなんていう言葉を吹き飛ばし遅く患者家族のケアを行っています。

“あたたかく あなたらしさを 支えます”をモットーに、これからもできる限り患者家族の心の支えとなるよう、支援をさせていただきたいと思っております。

緩和ケア病棟 師長 比嘉 千佳子

健康フェスタ

地域に根ざした病院として地域の住民に親しまれるよう7月20日(土) 13:00~16:00、サンエー西原シティ催しコーナーで健康フェスタを開催しました。

今回は、実行委員会を立ち上げ、フェスタでの催し内容、備品準備、広報、お店との打ち合わせ等組織的に取り組みました。

催し内容としては、医療相談・栄養相談・お薬相談・リハビリ相談コーナー、体重・体脂肪・血圧・SpO2・骨密度・血管年齢測定コーナーと、相談・測定コーナーをメインとし、管理課長提案によりちびっこ白衣体験コーナーを今回新たに設け、子供用白衣を指宿医療センターより借用しました。

私は、ちびっこ白衣体験コーナーを担当しましたが、男の子は恥ずかしがって白衣の写真撮影を嫌がる子も少なくありませんでしたが、さすが女の子は喜んで写っていました。こんなに小さいのに女の子おしゃれが好きなんだなあと改めて感心します。(我が家も男の子ばかりで、写真を撮ろうとすると逃げていきます。女の子がほしかったです)。

血管年齢測定コーナーでは、予定人数15名としていたところ好評により30名まで枠を拡大しました。一人当たりの検査時間が長いので待ち時間がどうしても長くなっていましたが、辛抱強く待たれており健康に対する意識の高さを感じることができました。

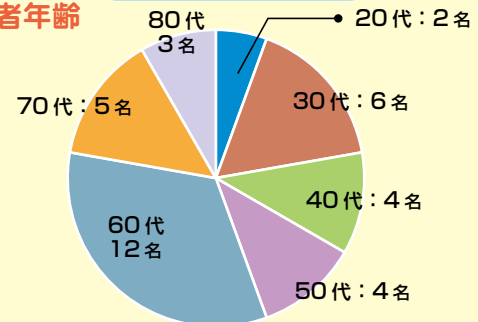


外来者119名(アンケート回答者36名)、相談コーナーの実績は、医療相談30件、栄養相談17件、お薬相談7件、リハビリ相談9件でした。

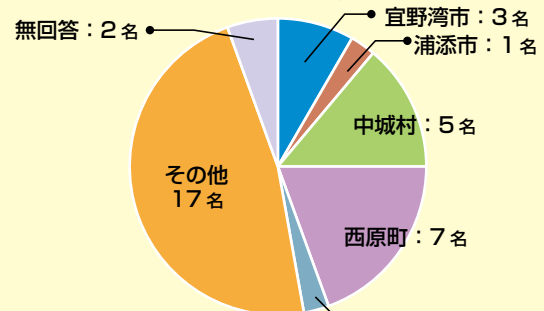
ボランティアで参加していただいた皆さん、お疲れ様でした。
庶務班長 海良田

○アンケート集計

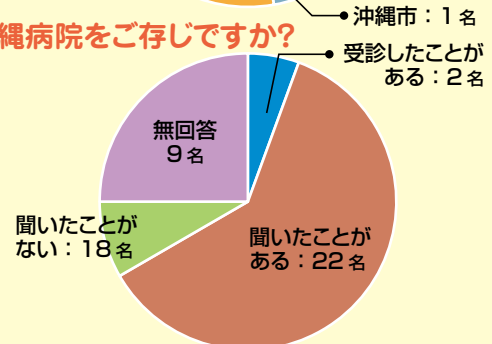
回答者年齢



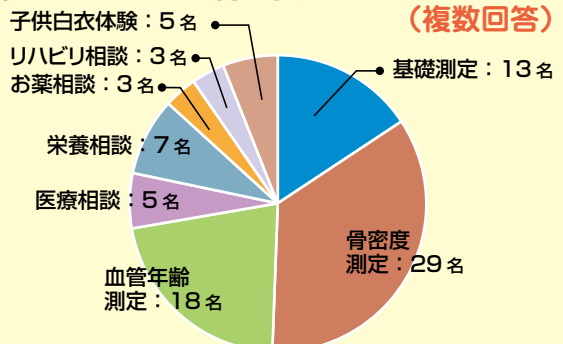
あなたのお住いはどちらですか?



沖縄病院をご存じですか?



今回のフェスタで何が良かったですか。(複数回答)



私の旅紀行

宮城 真理子

知人がイタリアにおり、姉妹で旅をする事になった。知人は高齢で、どうも認知症も進んでいるらしく施設に入所している。

地図の上での私の記憶ではヨーロッパのブーツ型をした国がイタリアとしか記憶に無い。ましてやイタリア語なんて分からない。何とか本を買いあさり、計画を実行に移す。

14時間の飛行時間に耐えローマに着くと、予約していたタクシーは日本人の方が迎えに来てくれた(助かった)。夕方やっとホテルに着きワインで乾杯、軽く夕食を済ませ、長い飛行の疲れを癒した。

翌日は電車でフレンツェへ。世界史の本の中に入ってしまったかのような錯覚を感じた街並み、建物すべてが日本とは違っていた。フレンツェでの1日目は沖縄ですでに予約していたオペラを鑑賞する事でした。「椿姫」、ストーリーはあらかじめ把握していたが、私にとっては残念ながら、今いちであった。

人気の美術館はどこも予約いっぱい、入る事すら出来なかったが私の感想としては、街のいたるところが美術館のようすばらしかった。

今の時代はどこにいても、インターネットや旅行会社を通じてホテルや電車のチケットも手配できるようになっている。今回の旅は全て自らで計画を立てオリジナルの4人でのツアーだった。

私が国外へ出たのは1/4世紀も前の事で、昔とは全く違ったやり方にだいぶ戸惑ってしまったが、娘や姪っ子の協力で実行できた。

3日目はフレンツェから電車でペルージャに着いた。ペルージャの町はこじんまりとして、城砦で守られているかのような町である。犬と散歩を楽しんでいる老夫婦が印象的であり、バスに乗り込むと大きな犬が2匹もいてびっくりしてしまった。私の知人はペルージャにおり、やっと再会する事ができた。

2日間面会し、どうにか我々を思い出してくれ、涙ながらに昔の事を語りあった。

ペルージャから電車で30分のところにアシジがあり、山間の町並みをバスで回



フィレンツェのおじ様方

った。知人ともお別れをし、再びローマに戻る。

5日目にローマで有名な「ノミの市」を散策。

バチカンのローマ法王の謁見にも参加することが出来き、世界中からの参列者がローマ法王を称えていた。

ローマはどこを見ても遺跡があり、私が歩いている道でも掘り出すと遺跡が出て来るのではないかと思われる程である。

町外れに車で行くとアッピア街道に案内された。一直線の石畳のこの道は、昔兵士が戦争に行くために作られた道で、今でも石に刻まれた馬車の跡が残っていた。この道は遺跡保存のため、一般の方は通行できないとの事だ。

イタリアの旅は、とにかく食事もおいしい。少々甘めのワインを1本買い、好みの惣菜を買いまくり、昼間からワインを飲みながら公園でピクニック気分を味わえる。 サルー、サルー(乾杯)。

簡単ながら以上が私の旅紀行の報告です。

グラッツェ(ありがとう)



真実の口

さがり花



学名 / Barringtonia racemosa Spreng 奄美大島以南の南西諸島から中国南部、熱帯アジア、オーストラリアにかけ広く分布するサガリバナ科の常緑高木。長さ30～50cmの総状花序を下垂し(サガリバナの由来)、白やうすいピンクで夕方から芳

香とともに開花し、明け方には散る。開花時期は6～8月。また湿地を好むことから沖縄ではヒージャーガー(沖縄式井戸)の側でよく見かける。

一般的な『さわふじ(さがり花)』についての説明は以上のとおりですが、今回当院の中庭に、時期はずれとも言える9月下旬に、しかも昼前の明るい最中に写真のような綺麗な花をみごとに咲かせていました。日頃からの外来スタッフを中心とする職員による献身的作業が草木にまで異変をおこさせたのか?? 単なる異常気象による狂い咲きかもしれませんが……。

いずれにしても、ただ美しいのとは別に自然の神秘に触れた感じがしました。追伸……中庭のさがり花の隣には島バナナが実っています。花より団子!?(笑)。



新戦力紹介



- ①前任施設・出身 ②専門分野(医師)
- ③趣味・特技 ④ひとこと



神経内科
大山 徹也

- ①鹿児島大学病院 ②神経内科
- ③旅行・自動車が好きで、一時はレース活動もしていました。
- ④鹿児島から参りました医師4年目の大山と申します。沖縄病院は色々な意味で「アツい!」所で日々驚きと発見の毎日です。まだ慣れないところもありご迷惑をおかけいたしますが何卒よろしく願い申し上げます。



麻酔科
高原 明子

- ①福島県立医科大学出身
琉球大学医学部附属病院麻酔科
- ②麻酔科
- ③昔からスポーツ、運動は大好きでしたが、ぎっくり腰後控えめにしています。
- ④環境が変わると、気分も一新、初診を忘れず、安全な麻酔に励みます。



呼吸器内科
柴原 大典

- ①中部徳洲会病院(救急総合診療)、琉球大学(第一内科)
- ②呼吸器内科 ③サッカー
- ④初めまして。今月から3カ月間呼吸器内科医として勤務することになった柴原と申します。出身は宮城県仙台市です。短い期間ですが、どうぞ宜しくお願いします。



外来診療科担当医表

診療受付時間

内科: 8時30分～12時まで
 外科: 8時30分～15時まで
 胸部精査: 8時30分～16時30分まで(12時以降は外科)

平成25年10月1日現在

		月	火	水	木	金
内科	呼吸器内科 (紹介状あり) (8:30～12:00)	仲本 敦	知花 賢治	《外科担当》	大湾 勤子	【交代制】 ① 仲本 敦 ② 柴原 大典 ③ 知花 賢治
	呼吸器内科 一般内科 禁煙外来 (紹介状なし) (8:30～12:00)	久場 睦夫 知花 賢治	仲本 敦	久場 睦夫 アスベスト外来【毎週】 久場 睦夫	知花 賢治	久場 睦夫 仲本 敦
	消化器内科 (8:30～12:00)		樋口 大介 (8:30～11:00)	樋口 大介	樋口 大介	
緩和医療外来			大湾 勤子		大湾 勤子	
神経内科	新患 (予約制) (8:30～12:00)	諏訪園 秀吾 中地/吉田	大山 徹也 吉田 剛	【休診】	末原 雅人 中地 亮	藤崎 なつみ
	再診 (予約制)	藤崎 なつみ	末原 雅人 中地 亮	末原 雅人	大山 徹也	諏訪園 秀吾 吉田 剛
放射線科		大城 康二	大城 康二	大城 康二	大城 康二	大城 康二
※CT・MRI・RI検査・放射線治療(リニアック)は随時受付						
外科	外科 呼吸器外科 血痰外来 肺ドック (8:30～15:00)	河崎 英範	石川 清司(午前) 伊地 隆晴(午後)	石川 清司	川畑 勉(午前) 平良 尚広(午後)	川畑 勉
		久志 一郎 (消化器)		饒平名 知史	久志 一郎 (消化器)	
整形外科		豊原 一作 (午前中)	豊原 一作 (午前中)	豊原 一作 (8:30～11:30)	豊原 一作 (午前中)	豊原 一作 (午前中) (第4週目休診)
専門外来	【乳腺・甲状腺外来】 堤 綾乃 (予約制) (14:00～17:00)	【乳腺外来】 野村 謙 (予約制) (13:00～17:00)	【総合相談】 石川 清司 (13:00～16:00)	【ピロリ菌外来】 樋口 大介 (13:00～15:00)	【ピロリ菌外来】 樋口 大介 (13:00～15:00)	【糖尿病外来】 池間 朋己 (13:00～16:00)

※ご不明な点・予約変更等ありましたら下記へお問い合わせ下さい。お問い合わせ時間は、9:00～17:00までにお願いします。
 ※セカンドオピニオンは病院間の調整で予約を受け付けております。

独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 〒901-2214 沖縄県宜野湾市我如古3丁目20番14号
 TEL 098-898-2121(代) FAX 098-897-9838